

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	一般小売店〔酒 類〕（経営者）	販売量の動き	・飲食店の動きが少し良くなっている。
		百貨店（営業担 当）	単価の動き	・客の状況を考えると、衝動買いはほとんどないが、 良い物はじっくり見て、高額のもでも自分の欲しい物 は買うという傾向がここ2～3か月続いており、個人 消費が回復している。
		スーパー（店 長）	来客数の動き	・来客数が増加しており、中には買物を楽しむ意欲が 少し出て来ていると思われることもある。
		スーパー（店 長）	販売量の動き	・卒業、ひなまつり、お彼岸などの商品の動きが以前 より良くなってきた。
		スーパー（財務 担当）	来客数の動き	・春の行楽シーズンに向け客の出足は良く、既存店の 昨年1月と3月の来客数を比較すると99.6%であっ たが、今年は102%と2.4ポイント良くなっている。
		観光型旅館（経 営者）	来客数の動き	・冬場は少し悪かったが、3月に入り、客の動きが良 くなってきた。宿泊客数も伸びてきており、地元 の客の宴会や会議の利用も増加している。
		旅行代理店（従 業員）	販売量の動き	・旅行シーズンが到来したこともあり、来客数、販売 額共に増加している。東京行きの航空券の動きがビジ ネス・家族旅行などで良く、海外旅行の申込みも4月か らの新しい年度がスタートし、相談も含めて動きが出 て来ている。
	観光名所（職 員）	来客数の動き	・来客数がかなり増加している。	
	変わらない	商店街（代表 者）	競争相手の様子	・郊外大型店のリニューアルオープンや新規大型店の オープンなど、郊外にかなり投資が進んでいる。その ため、特に春休みに入ってから中心商店街への来客 数がかなり減少しており、変わらず厳しい状況になっ ている。
		商店街（代表 者）	来客数の動き	・来客数は増加しているが、売上につながっていない。
		一般小売店〔生 花〕（経営者）	競争相手の様子	・例年であれば、卒業式や送別会シーズンのため値段 もかなり高騰するが、今年はそれほど高騰していな い。競争相手からも売行きが悪いということを知る。
		百貨店（営業担 当）	それ以外	・前年同月比で、来客数・売上高共に前年を上回って いるが、婦人・紳士の衣料品及び婦人靴などファッ ション関連商品が苦戦している。ブランド商品及び ファッションパーツは好調に推移し、物産展は集客に 貢献している。
		百貨店（売場担 当）	販売量の動き	・来客数の減少は下げ止まり感があるが、売上高は前 年割れの売場が多い。
		スーパー（予算 担当）	販売量の動き	・3月に入ってから気温の低下により、春物の動き が良くないため、衣料品を中心に相変わらず悪い状況 である。桜の開花が早まる分、行楽関連商材の動きに 期待したい。
コンビニ（エリ ア担当）		お客様の様子	・客単価が若干前年を下回っているという傾向が広く 見られる。また、土木・建築関係の客から、とにかく 景気が悪いということをよく聞く。	
コンビニ（店 長）		お客様の様子	・新店舗ができたり閉店したりであるが、それでも店 は増加しているため、売上は横ばいが低下している。 客単価が多少上昇し衝動買いも見られるため、客にも 少し余裕が出て来ているようであるが、売上が上昇す るといほどではない。	
家電量販店（営 業担当）	お客様の様子	・例年に比べ、新規の客の割合が増加している。その 反面、お得意様については、様子見といった感じでの 来店にとどまっている。		
乗用車販売店 （従業員）	お客様の様子	・3月決算期を迎え、販売の活発な動きを期待してい たが、少々残念な結果となった。客は決算期の特別施 策の販売価格よりも、自分の都合で台替えをすること を優先している。		
乗用車販売店 （管理担当）	販売量の動き	・依然として受注が少ない。		

	乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・結果的には前年を上回った軽自動車市場ではあるが、実売台数は前年割れである。増加部分は、試乗車や社用車に供したものである。	
	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・昼のランチの客は多いが、夜の来客数が伸びない。市場の関係者によると、店の数が多くなっているため、リピーターが減少しているということである。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・歓送迎会で夜は少し動いているが、昼間の動きが良くなる。四国の特徴であるお遍路の仕事も少しずつ入ってきているが、本格的に動くのは4月からである。	
	観光名所(経営者)	来客数の動き	・来島観光客が若干増加してきている。	
	ゴルフ場(従業員)	来客数の動き	・昨年並みに予約も入っており、週末も予約で埋まっている。	
	住宅販売会社 (従業員)	単価の動き	・金利の上昇等の話もあったが、特に目立った動きは見受けられず、商談数・受注数共に大きな変化は無い。	
	その他住宅(住宅ローンセンター)	お客様の様子	・客から、景気のよし悪しではなく、どうしても必要になったから購入したという話を耳にする。また、業種によって、好調なところはより良く不調なところはより悪くなるなど格差がより大きくなり、全体的にはさしたる変化は無い。	
やや悪くなっている	商店街(代表者)	来客数の動き	・地方の景気は一向に上向き気配は無く、客も分散しており、底ばいの域を脱出できない。	
	スーパー(店長)	競争相手の様子	・競争相手であるスーパーマーケットが来客数の減少で撤退したが、自店の来客数もほとんど変化は見られない。	
	衣料品専門店(経営者)	販売量の動き	・寒の戻りにより春物衣料の動きが全般に良くない。卒業式、入学式等の商品に例年並みの需要を期待していたが、特にスーツの動きが悪く、前年比でも2けた近いマイナスで推移している。	
	その他専門店[CD](店員)	来客数の動き	・客が予約した商品が入荷しても、以前より来店するのに日数がかかるなど、消費に勢いがなくなっている。	
	都市型ホテル(経営者)	来客数の動き	・来客数は、昨年の二十四万石博の反動で減少している。単価については全然伸びておらず、逆に低下傾向にある。	
	タクシー運転手	お客様の様子	・3か月前の12月は忘年会シーズンであったこともあり、比較すると今月の売上は減少している。	
	美容室(経営者)	来客数の動き	・卒業シーズンではあるが、客足が鈍く来客数が伸び悩んでおり、通常月と変わらない。	
	設計事務所(職員)	競争相手の様子	・業界の事業規模自体が縮小されてきていること、またその中で、業者間の受注競争が激しく、価格競争等もあって利益率が大幅に低下してきている。老舗が廃業しているような厳しい状況である。	
悪くなっている	一般小売店[酒](販売担当)	販売量の動き	・人事異動、卒業式、謝恩会等の時期であるが、年々平常月との差が縮小している。四国の地方都市では景気回復は全く感じられず、人事異動も最小限に抑えていると聞く。	
企業動向関連	良く なっている	-	-	
	やや良く なっている	-	-	
	変わらない	繊維工業(経営者)	受注量や販売量の動き	・消費に関して良いとは言えず、店頭での消費は偏っている。
		パルプ・紙・紙加工品製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・3月は毎年売上が大幅に増加するが、今年は先月とあまり変わらない。
		一般機械器具製造業(経理担当)	受注量や販売量の動き	・建設用クレーンの稼働状況は、全体的に高稼働である。北海道地区は鉄鋼関係、東北・北陸地区は新幹線工事関連によるものである。関東・中部地区もバブル期以上の様相を示しており、西日本地区も多忙環境は変わっていない。
		電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・法人については受注がかなりあるところもあり、新規の設備をするところが出てきている。一方、個人向けについては、全く売れていない。
	建設業(経営者)	受注量や販売量の動き	・公共事業は数件受注できたが、それでは少なすぎる。	

	輸送業（役員）	受注量や販売量の動き	・上向きに推移していた設備投資や一般個人消費関連貨物は、引き続き好調に推移している。
	輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・年度末の慌たしさは感じられず、雑貨の荷動きは盛り上がり欠けている。一方異動時期でもあり、引越し関係は前年を少し上回っている。
	通信業（営業担当）	それ以外	・客から、個人消費は徐々に上向いてはいるが、都会のように本格的な景気回復と言えない状況が続いているため、何か背中を押す施策を政府にしてほしいとの声を聞くことが増えている。
	金融業（融資担当）	取引先の様子	・売上・利益とも、一部の製造業を除き振るわない。
	公認会計士	取引先の様子	・客の資産表、決算書の対比表をチェックすると、全体的に改善されていない。
やや悪くなっている	木材木製品製造業（経営者）	取引先の様子	・原材料の値上がりで受注が減少しているが、今後この状況は続く。
	建設業（総務担当）	それ以外	・金融機関の金利引上げ要請が次第に厳しくなっている。他社の動向から、当社もやむなく一部応諾している。
悪くなっている	食料品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・今年に入って、末端での動きが非常に悪く、売上は苦戦している。
雇用関連	良くなっている	-	-
	やや良くなっている	職業安定所（職員）	求人数の動き
		民間職業紹介機関（所長）	採用者数の動き
	変わらない	人材派遣会社（支店長）	求職者数の動き
		求人情報誌製作会社（従業員）	採用者数の動き
		職業安定所（職員）	採用者数の動き
		学校〔大学〕（就職担当）	採用者数の動き
やや悪くなっている	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・決算期であるため、通常であれば予算の積み残しを調整したりするが、今年は全く無い。
悪くなっている	-	-	-